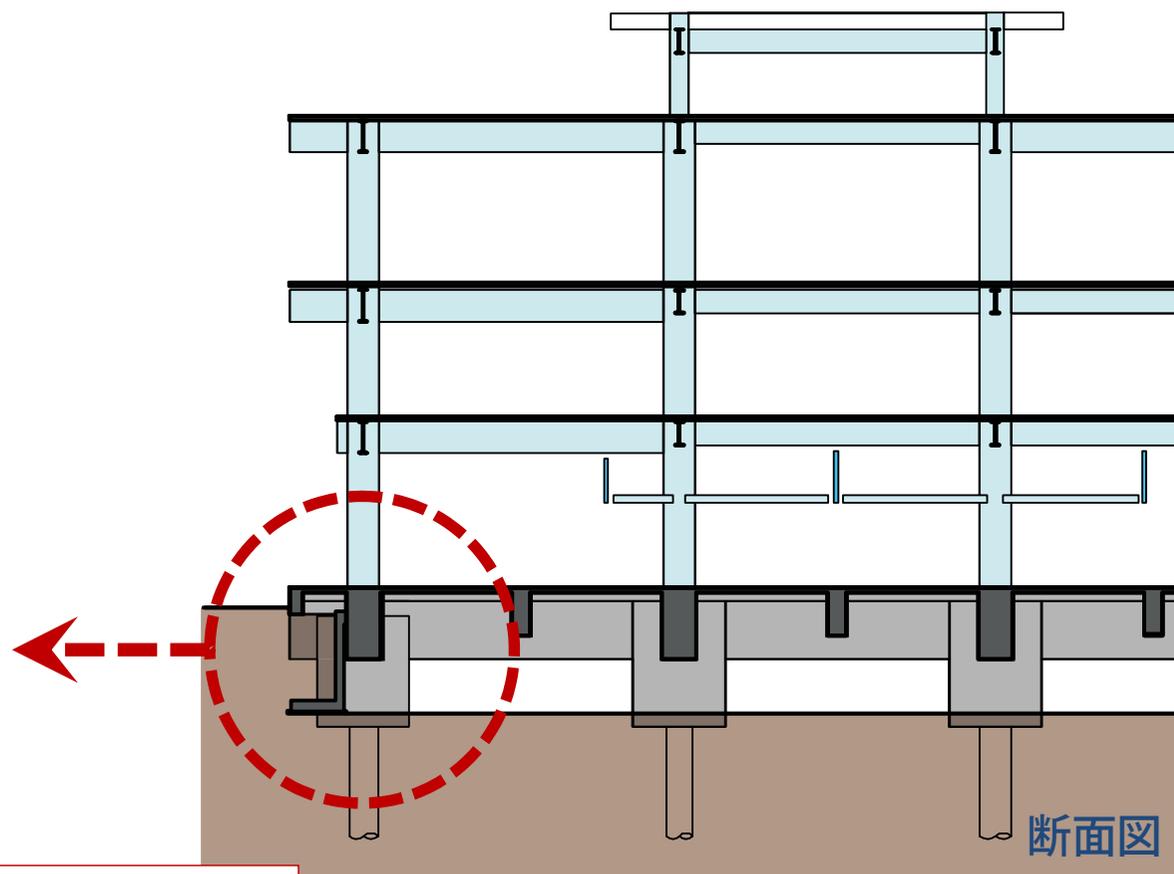
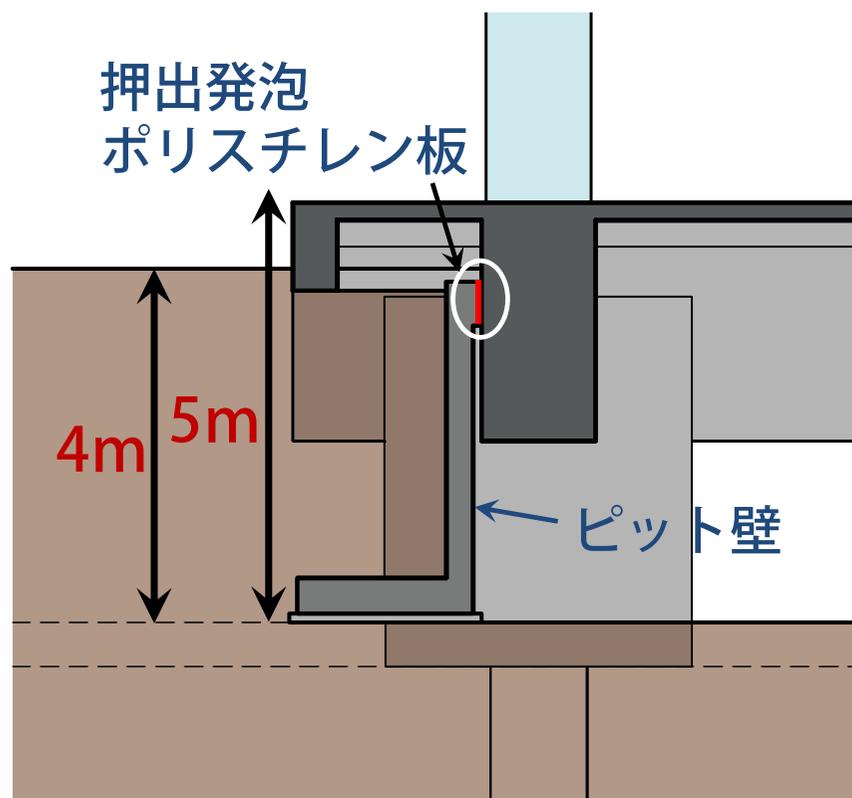
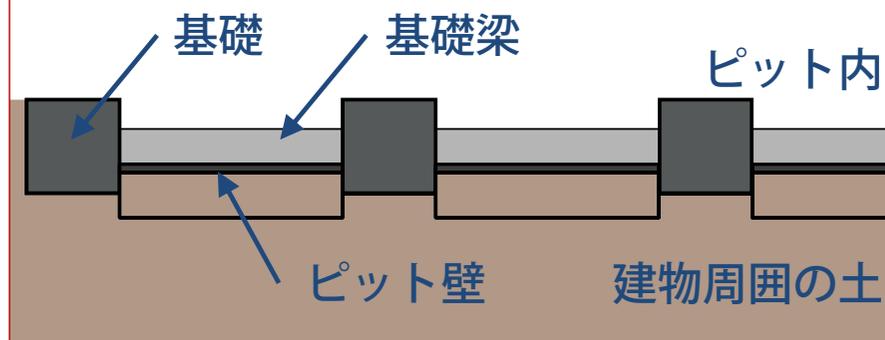


質問ウ：基礎ピット側面は直接土に接していないのに、土の拘束効果(地震力低減効果)を前提として良いのか？



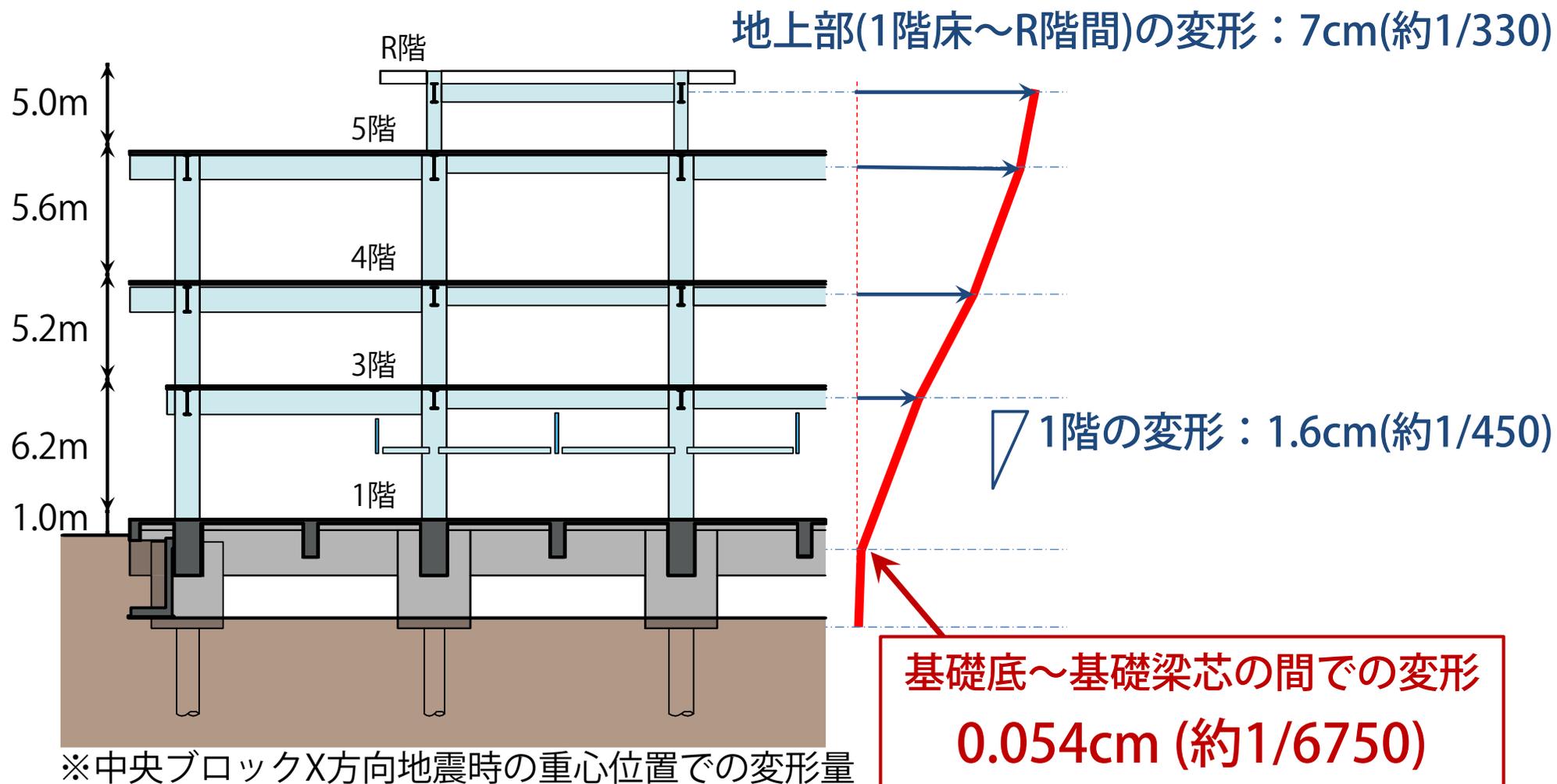
基礎ピット部は高さ5mのうち4m(4/5)が地中に埋まっており、法令上地上とみなせません
土による拘束効果は前提としていません



ピット壁を上から見た図

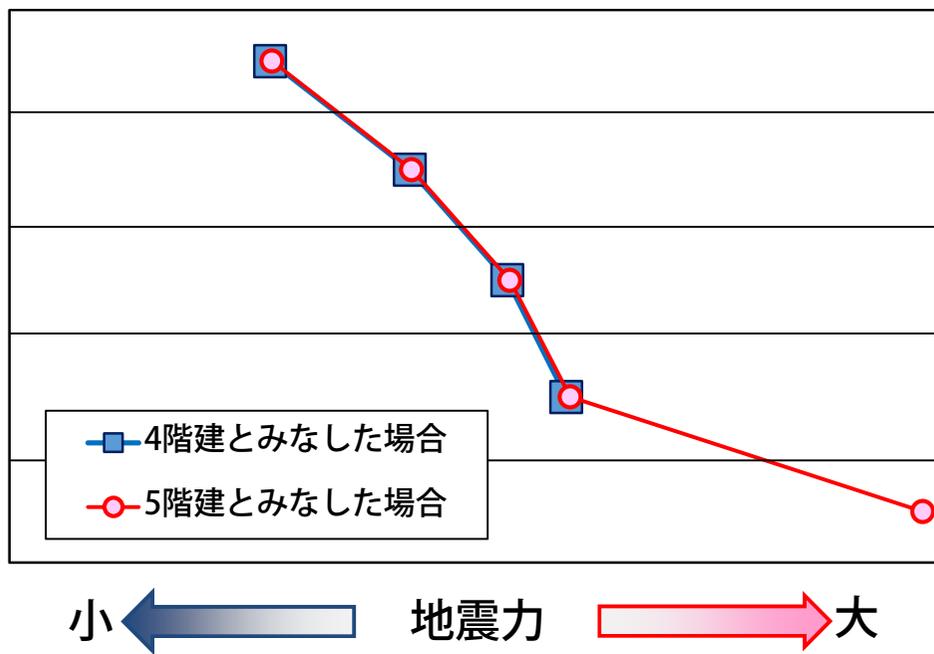
質問ウ：土の拘束効果がないのであれば、構造的には4階建ではなく5階建とみなして設計するべきではないか？

基礎ピット部分は、頑丈で地震時にほとんど変形しないため、階とみなす必要はありません。

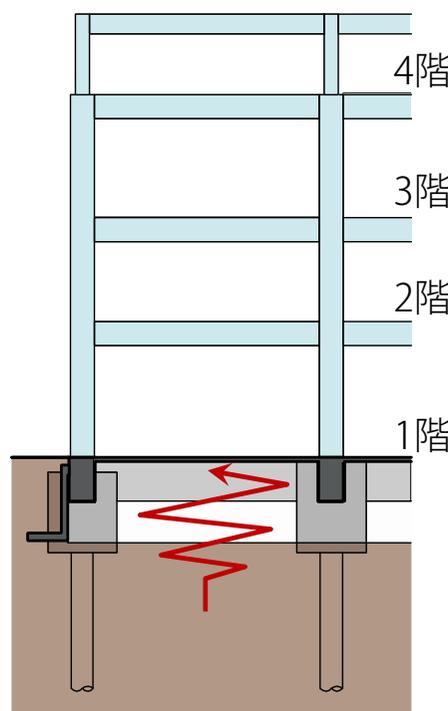


質問ウ：土の拘束効果がないのであれば、構造的には4階建ではなく5階建とみなして設計するべきではないか？

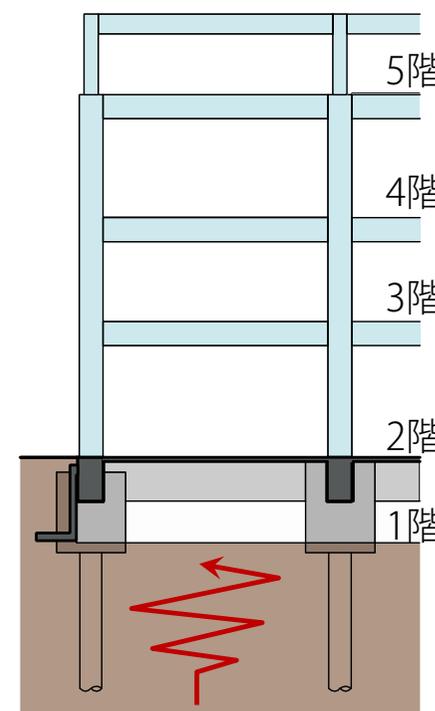
日本建築学会「建築物荷重指針・同解説」のモーダルアナリシスによって4階建と5階建とみなした場合の地震力の比較を精密に行いました



5階建とみなした場合でも、地上部の地震力は変わりません



4階建とみなした場合



5階建とみなした場合